

令和 7 年 決算特別委員会

令和 6 年度

佐賀県歳入歳出決算概要説明

令和 6 年度佐賀県歳入歳出決算の概要を御説明
申し上げます。

まず、一般会計の決算額は、

歳 入 5,522 億 8,965 万 4,964 円

歳 出 5,413 億 1,678 万 8,061 円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式
収支額は、

109 億 7,286 万 6,903 円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和
7 年度へ繰り越すべき額 49 億 5,680 万 2,782 円 が
含まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

60 億 1,606 万 4,121 円

となり、昭和 5 1 年度以降 4 9 年連続の黒字となった
ところであります。

次に、一般会計の歳入決算額について申し上げます。

予算現額は、前年度予算からの繰越額

585 億 7,541 万 8,263 円 を加え

6,042 億 1,297 万 7,263 円 であります。

これに対し、

調 定 額 は 5,539 億 6,237 万 2,307 円

収 入 済 額 は 5,522 億 8,965 万 4,964 円

不納欠損額は 9,432 万 5,177 円

収入未済額は 15 億 7,839 万 2,166 円

となっております。

予算現額、調定額及び収入済額を前年度と比べますと、

予 算 現 額 は 3.6 パーセント、

224 億 8,692 万 2,111 円の減少

調 定 額 は 2.6 パーセント、

148 億 5,688 万 4,386 円の減少

収 入 済 額 は 2.6 パーセント、

148 億 4,299 万 2,092 円の減少

となっております。

収入済額の予算現額に対する収入率は、91.4 パーセント、
また、調定額に対する収入率は、99.7 パーセントとなっております。

収入済額が前年度に比べ減少した主なものを申し上げますと、

商工費貸付金元利収入の減少などにより、

諸 収 入 が 190 億 5,267 万 573 円の減少

総務費国庫補助金の減少などにより、

国庫支出金 が 137 億 3,673 万 7,243 円の減少

となっております。

収入未済額の主なものは、個人県民税などの

県 税 8 億 2,357 万 263 円

であります。

次に、一般会計の歳出決算額について申し上げます。

支出済額は 5,413 億 1,678 万 8,061 円 であり、

予算現額に対する執行率は、89.6 パーセントとなっております。

翌年度繰越額は 524 億 4,518 万 5,921 円

不 用 額は 104 億 5,100 万 3,281 円

となっております。

また、これらを前年度と比べますと、

支 出 済 額は 2.1 パーセント、

116 億 3 万 3,310 円の減少

翌年度繰越額は 10.5 パーセント、

61 億 3,023 万 2,342 円の減少

不 用 額は 31.3 パーセント、

47 億 5,665 万 6,459 円の減少

となっております。

支出済額が前年度に比べ減少した主なものは、

中小企業振興費が減少したことなどにより、

商 工 費 が 201 億 6,189 万 5,186 円の減少

農作物対策費が減少したことなどにより、

農林水産業費 が 50 億 4,407 万 101 円の減少
となっております。

翌年度繰越額の主なものは、
河川整備交付金事業費などの

土 木 費 314 億 1,390 万 7,478 円

農村地域防災減災事業費などの

農林水産業費 105 億 7,680 万 4,646 円
となっております。

不用額の主なものは、

S A G A 2 0 2 4 開催準備事業費などの

総 務 費 18 億 7,523 万 6,481 円

園芸 888 総合対策事業費補助などの

農林水産業費 18 億 1,580 万 9,816 円

となっております。

続きまして、特別会計について申し上げます。

15の特別会計の全体の決算額は、

歳入 2,143 億 5,608 万 1,675 円

歳出 2,116 億 8,163 万 1,868 円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式
収支額は、

26 億 7,444 万 9,807 円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和
7年度へ繰り越すべき額 1 億 4,126 万 3,600 円 が含
まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

25 億 3,318 万 6,207 円

となっております。

また、歳入歳出決算総額の合計を前年度と比べますと、

歳入は 0.6 パーセント、

11 億 7,738 万 3,325 円

歳出は 0.6 パーセント、

13 億 2,713 万 2,371 円

それぞれ増加しております。

これは、主として公債管理特別会計の増加によるものであります。

次に、財産について申し上げます。

土地につきましては、セツ島工業団地の売却などにより、

9 万 3,080.0 平方メートル減少し、

年度末現在高は 3,167 万 7,212.4 平方メートル
となっております。

建物につきましては、旧九千部学園の取りこわしなどにより、

623.3 平方メートル減少し、

年度末現在高は 155 万 4,365.0 平方メートル
となっております。

出資による権利につきましては、被災者生活再建支援基金出捐金の減少などにより、

5,331 万 8,953 円減少し、

年度末現在高は 207 億 5,819 万 9,774 円
となっております。

物品につきましては、試験・測定測量機器類の購入などにより、

89 点増加し、

年度末現在高は 7,855 点
となっております。

債権につきましては、地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館貸付金の減少などにより、

14 億 1,133 万 2,904 円減少し、

年度末現在高は 186 億 4,423 万 3,995 円
となっております。

基金につきましては、

65 億 6,444 万 3,297 円減少し、

年度末現在高は 953 億 1,665 万 9,173 円

となっております。

年度末現在高が昨年度に比べ減少した主なものを申し上げますと、

S S P 構想推進基金は

57 億 3,477 万 6,300 円減少し

年度末現在高は 42 億 5,142 万 7,839 円

退職手当基金は

24 億 9,828 万 7,121 円減少し

年度末現在高は 3,186 万 6,317 円

となっております。

また、年度末現在高が昨年度に比べ増加した主なものを申し上げますと、

県債管理基金は

31 億 3,152 万 7,525 円増加し

年度末現在高は 341 億 8,248 万 9,715 円

国民健康保険財政安定化基金は

6 億 9,397 万 560 円増加し

年度末現在高は 51 億 3,032 万 6,830 円

となっております。

以上をもちまして、令和 6 年度歳入歳出決算の
概要説明といたします。

何とぞよろしく御審議を賜りますようお願い申し
上げます。

